

学生がアプローチする課題

1. 原木乾しいたけ

サブテーマ 原木乾しいたけの“購入(消費)機会”を上げるための新しい展開方法を考えよう

- 課題 ①原木乾しいたけを知らない方が多い
②消費量が落ち込んでいる
③PR活動が少ない

■ 背景：岩手県は「原木しいたけ」の大産地であるが、このことの認知度が十分ではないため、認知及び消費拡大対策の確立が必要。



2. 岩手県産花き(りんどう)

サブテーマ 「りんどうおうちフラワー」を通じて、岩手にお花との新しい生活様式を根付かせたい

- 課題 ①若年層の購入が少ない
②ホームユースの定着
③PR活動が少ない

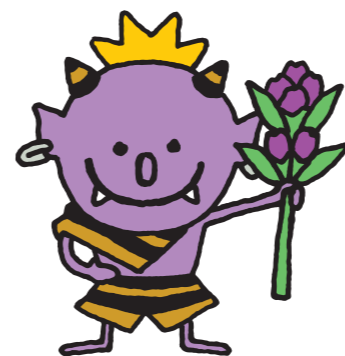
■ 背景：日本一の生産量を誇る「りんどう」は、現状では仏花としての需要が高く、今後、日常使いの花としての提案を考え、消費拡大が必要。



特集 FESAN x 岩手県立大学 x J A全農いわて スマイルチャージいわて プロジェクト

「原木乾しいたけ」・「りんどう」課題解決に向けて

J A全農いわては、「岩手県立大学」と「盛岡駅ビルフェザン」が2015年度から取り組む「FESAN x STUDENTS スマイルチャージいわてプロジェクト」に参加しています。岩手県立大学総合政策学部の学生（3年生）に対し、岩手県の農業情勢・抱える課題等について講義・情報提供を実践しています。本会として学生にアプローチしてもらいたい課題を提示し、岩手県立大学・フェザンと連携をはかり、学生のアイデア抽出・企画の具現化をサポートします。多種多様な農畜産物が育まれる「いわての農業」において、本年は『原木乾しいたけ』と『岩手県産花き（りんどう）』の課題解決を目指していきます。



課題解決の方法

テーマ	グループ数
原木乾しいたけ	17
りんどう	13
計	30

- 1 テーマ毎に分かれ個人企画を考える
- 2 グループに分かれ個人企画の共有をする
- 3 審査会でプレゼンを行う



● 優良農協カントリーエレベーター表彰式

令和2年7月17日(金)

花巻東部CE「全国農協CE協議会会長賞」を受賞

7月17日(金)、令和2年度「優良農協カントリーエレベーター表彰式」がJAいわて花巻で行われ、JAいわて花巻、花巻東部CE利用組合、JA全農いわてが出席しました。JAいわて花巻の花巻東部CEは「優良農協カントリーエレベーター」の「全国農協CE協議会会長賞」を受賞しました。全国農協カントリーエレベーター協議会から委託を受けて、JA全農いわてから花巻東部CE利用組合組合長へ表彰状が贈られました。

全国農協カントリーエレベーター協議会は、5年に1度「運営管理」や「米麦の品質管理」などにおいて他の模範となる優良なカントリーエレベーターを審査し表彰対象となる、「優良農協カントリーエレベーター表彰」を実施しており、本年度は、全国から6施設を決定しました。



表彰式の集合写真



表彰状が贈られる様子。JAいわて花巻 伊藤組合長

● いわて純情むすめ・純鬼君いわて応援大使に任命

令和2年7月20日(月)

第16回食育推進全国大会 いわて応援大使任命式

7月20日(月)、盛岡グランドホテルで「第16回食育推進全国大会岩手県実行委員会(第1回会議)」と「第16回食育推進全国大会いわて応援大使任命式」が開催されJA全農いわてからは、純情産地いわてをPRする「いわて純情むすめ」と「じゅんき君」が応援大使に任命されました。応援大使を代表して「いわて純情むすめ」内田有紗が抱負を述べ岩手県知事から激励の言葉を頂きました。

農水省、岩手県などが主催する「第16回食育推進全国大会inいわて」が令和3年6月26日(土)、27日(日)の2日間岩手県で開催されます。



いわて純情むすめ内田有紗による抱負



任命式での記念写真

● 酪農の魅力子どもたちへ

令和2年7月7日(火)

玉山地域中学校職業講話を実施

7月7日(火)、盛岡市立巻堀中学校にて職業講話が開催されJA全農いわて、新岩手農協、東部地域酪農ヘルパー利用組合の職員が講師として「日本酪農の現状」「職業選択」「仕事のやりがい」などを語りました。

酪農課の奥平職員は、「就職するまで当たり前牛乳を飲んでしたが、仕事を通じて多くの関係者のおかげで牛乳が提供されていることを知った。私もその一員として関わることにやりがいを感じている」と語りました。また、酪農ヘルパーの川村さんは、「どんな仕事でも勉強は不可欠。知識をつけることで楽しみが増えていく。ぜひ色々な現場をみて職業選択の幅を広げてほしい」と学生へアドバイスを送りました。



仕事への熱い想いを語る本会職員



酪農ヘルパーの魅力語る川村さん



職業講話を熱心に聞く生徒の様子



「純情産地いわて」

そこでは、純な自然の力と人々の情が通い合い、純情な農畜産物がすくすくと育っている。そんな「純情産地いわて」を支える、各事業部の取り組みをご紹介します。



INTRODUCTION

管理部

管理部の取り組み

JAタウン「いわて純情館」

- 岩手の農畜産物・加工品を販売
- 現在41商品を出品中
- 販売を通して「純情産地いわて」を周知



- 「純情産地いわて」が買えるお店
- 「純情産地いわて」から厳選した商品を自信を持ってお届けします
- 現在34商品を出品中
(季節毎に掲載商品は随時更新されます)

みのるダイニング



- 盛岡駅ビル フェザン おでんせ館1階
- 本館直営の飲食店舗
- 「純情産地いわて」の店

- 県産食材中心のメニューや「食を楽しむ」場所を提供
- 旬の時期に合わせた合わせたフェアやキャンペーンメニューの提供
- 他企業とコラボし、県産畜産物の価値UP
- テイクアウト販売を実施中

管理部では様々なツールを活用し「純情産地いわて・純情ブランド」の認知度向上と県産農畜産物のPR活動を実践しています。

1. 広報活動

(1) 「広報誌クララ」の発行

- 本会・JAの取り組みをJA・生産者・消費者に紙面でお伝えしています。
- 毎月1日発行
- 発行部数1300部



(2) SNSを活用した情報発信

- いわて純情むすめ Facebook
- いわて純情むすめ Instagram
- みのるダイニング Facebook
- JA全農いわて Youtube

2. スポーツ大会への協賛

主に県内小学生スポーツ大会への冠協賛を行い、小学生、保護者への食の大切さを伝えています。

- いわて牛カップ S-1卓球グランプリ
- いわて純情りんご杯 小学生バレーボール育成大会
- いわての牛乳杯 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会岩手県予選
- 純情産地いわてカップ 岩手県小学生男女ソフトボール大会
- 純情産地いわて杯 岩手県スポーツ少年団柔道大会
- いわて純情米選手権 岩手県ミニバスケットボール交歓大会



コロナ禍における生産者の被害は甚大ですが、以下のような取り組みを通して、販売強化の一助となれるよう引き続き取り組んでまいります。

(1) おうちごはんキャンペーン

自粛期間で外出を控えている各家庭向けに、コロナ禍で消費が落ち込んでいる品目を対象に送料無料での販売を実施。

- 実施期間：5月1日～7月29日
- 対象品目：和牛・乳製品・花き・果物

(2) 農家応援キャンペーン

在庫の滞留や売上げの減少などが顕著な食材を対象とした国からの送料補助事業を利用し、送料無料での販売を実施。

- 実施期間：6月1日～12月末(予定)
- 対象品目：和牛・花き・果物

(3) ニッポンの和牛キャンペーン

自粛期間で外出を控えている各家庭向けに、コロナ禍で消費が落ち込んでいる品目を対象に送料無料での販売を実施。

- 実施期間：7月1日～未定
- 対象品目：和牛

(4) 加工・業務用野菜の内部販売

自粛期間で行き場を失った加工・業務用野菜を格安かつ送料無料で内部販売を実施。

- 実施期間：7月13日～7月22日
- 対象品目：加工・業務用野菜

JAタウンを利用した消費拡大への取り組み

3. リテール事業

県産食材を含む国産食材を使用した直営店舗の運営や、eコマース事業の実施により「安全・安心」と「美味しさ」をお届けしています。

- 店舗・eコマース
 - みのるダイニング
 - JAタウン「いわて純情館」
 - JAタウン「いわて純情セレクト」
 - 紫波町ふるさと納税



純情ブランド認知度向上と消費者・実需者に向けた広報活動の実施

生産者と共に奮闘する
営農支援部の活動をレポート



TRY! 営農支援 レポート

「選ばれるJA」になるために
担い手農家とつながって



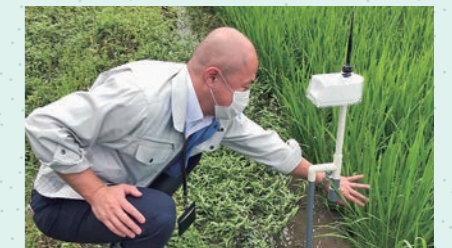
営農支援課
早見 隆志

今回ご紹介するのは、JAいわて花巻でTAC活動をしている葛巻剛さんです。花巻地域営農グループ営農振興課に所属し、日々担い手農家と向き合い課題解決に取り組んでいます。要望・意見を聴き取り、確実な記録と内部共有・協議を意識し、スピーディな対応を心掛けています。

JAいわて花巻は、令和2年度事業計画（営農振興）において、「TACを中心に（担い手農家への）総合的なサポートを実施」や「農家手取り最大化モデル農家に対し、JAとJA全農いわてが連携し実践メニューの提案」をすることとしています。今春から葛巻さんは、新たにモデル経営体となった「農業組合法人胡四王みらい」を担当しています。前任のTACからは、経営体の要望が「省力化」であること、その初めの提案として営農管理システム「ZIGS」を導入し、圃場管理の効率化を進めていることを引き継いでいました。

そこで、さらなる「省力化」に向けて、経営体からの情報収集と関係者との共有協議を進め、①『アップカッターロータリーによる大豆の耕耘同時畝立播種』、②『土壌診断に基づく新規BB肥料の導入』、③『ドロー

ンの活用』、④『センサー活用による水位データの「見える化」』を提案し、取り組みを開始しました。年内に効果を実証できれば他の担い手農家へも提案し、「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大」の実現を目指していきます。



提案した水位センサーの状況確認

葛巻さんは、TACで様々な担い手農家を担当しています。直接会える時間帯を狙い、自身が参加した会議や研修会で得た情報が熱い（新しい）うちに訪問し、提供することを心掛けています。また、1つの課題に対して複数の提案ができるよう、良い提案につながるかと自身が感じたものは積極的に情報収集し、場合によっては現地に足を運び実際に自分の目で確かめ、自分の言葉に置き換えて担い手農家にフィードバックすることを意識しています。自身で提案しづらいものは、積極的に関係部門と同行訪問し、担い手農家の課題解決による信頼関係構築を図っています。

葛巻さんは、「人とのつながりを意識している。人のためになれば、いつか自分に返ってくる」と語ります。担い手農家から「選ばれるJA」となるために、葛巻さんは「選ばれるTAC」を目指しています。

本会は、TACが担い手農家の様々な課題解決を図っていけるよう、JAのTACの活動を支援していきます。

TACの声

JAいわて花巻 花巻地域営農グループ
葛巻 剛さん



担い手農家の皆さんにとって、より良い情報提供や提案に繋げるため、JA内外を問わず、様々な方々とつながりを持つよう意識しています。そういったつながりを持つことで、「1つの情報を様々な視点から見られるようになるのではないかと考えています。今後も与えられた情報だけでなく、自らアンテナを高く持って情報収集につとめていきます。

担い手農家の声

農事組合法人胡四王みらい
代表理事 中島 一さん



法人として、省力化は避けられないと感じています。地域農業の担い手が少なくなっていく中、少ない労力で多くの作業をどう担っていくか。省力化された作業体系ができていけば、将来の地域農業の維持にもつながっていくと思います。そういった法人個々の課題に対する細やかな提案をTACには期待しています。



訪問活動での要望・意見の聴き取り

純情ブランド消費地の「今」をレポートします。

消費地販売部 発

消費地だより

新型コロナウイルス 感染拡大に伴う消費地情勢

令和2年7月の消費地情勢について、量販店・スーパーにおいては、買い込み需要も落ちつきステイホーム期間中からの一定の荷動きがあり、量販店によっては会員向けのネットによる特売等の広告を行っています。感染予防の観点から依然販促イベントによる試食宣伝は行われていない状況が続いています。また、5月の緊急事態宣言解除後から徐々に人出の回復がみられ、駅ビル百貨店などの再開、時短営業から通常営業となり外食・惣菜関係の荷動きは7月までで7〜8割の回復となっています。

一方、消費地販売部が事務所を構える大田市場においては、3月以降、市場内でのトップセールス等のイベントは自粛され、仲卸関係者を含め必要以上に市場には滞在しない状況が続きました。緊急事態宣言が解除された6月以降は、日に日に市場内へのヒトが増え、本県産青果物の最盛期に向け、活気が戻りつつあります。

株式会社ロック・フィールド インタビュー



消費地販売課
石嶋 彰

今回は、株式会社ロック・フィールドの購買本部調達部農産担当の福本さんより、岩手県産の野菜についてお話を伺いました。

株式会社ロック・フィールドでは総菜の製造及び店舗販売を行っています。駅ビル百貨店・大型ショッピングモールにおいて、惣菜で使われているサラダに岩手県産を使用しています。

取扱いの多い品目としては非結球レタス類（サニー・リーフ・ロメイン・フリルオーク）で、少量ではありますが、ほうれん草・ズッキーニ・とうもろこしの取扱いはしていただいています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、駅ビル百貨店大型ショッピングモール等の時短営業や休業によって株式会社ロック・フィールドとしての4・5月の売り上げは店舗によっては



ロック・フィールドの静岡工場

3割ほどまで落ち込んだ店舗もありました。しかし6月に入り消費者の自粛や駅ビル・大型モールの再開により回復傾向となり9割ほどまで回復している状況です。

岩手県産での取り組みを行っている



ロックフィールド静岡工場玄関

中で岩手県については生産者とのつながりを大事にしている産地であると感じています。生産者と農協との連携がしっかりしているため状況に応じて数量・品質等の細やかな対応をしているだけだと感じています。



園芸部 花き・資材課
すとう まみ
佐藤 麻美さん

●趣味・特技

特技：ダブルダッチ。大学から始め、現在もやっています。
趣味：野球・ソフトボール観戦。ソフトボールは小2～高3までやっていました。

●現在の担当業務

主に花き精算業務、経費処理、購買伝票入力等を行っています。

●これからどんな職員になってみたいか

あらゆることに柔軟に対応し、周りから信頼を持たれるような職員になれるよう精進します！よろしくお祈りします！

●その他アピール

ダブルダッチは大学から始めましたが、すっかりハマりました。インストラクターの資格も持っています(現在、岩手には2人しかいません)。ダブルダッチをしてみたい方、ぜひお声がけください。

JA全農いわての
純情人
じゅん じょう びと



<https://www.ja-town.com/shop/c/cB4/>

いわて純情セレクト



ニッポンの農家応援プロジェクト対象商品 送料無料で販売中!!

JAタウンでは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、在庫の滞留や売上げの減少などが顕著な食材の販売促進を支援するため、対象品目の送料を補助する事業*に参加しています。

*令和2年度 農林水産省 国産農林水産物等販売促進緊急対策事業品目横断的販売促進緊急対策事業におけるインターネット販売推進事業

農家応援 岩手県産黒毛和牛サーロインステーキ (4等級・5等級限定)



720g (180g × 4枚) 送料無料
販売価格：¥7,000 (税込み)

農家応援 岩手県産黒毛和牛リブローススライス (4等級・5等級限定)



840g (420g × 2パック) 送料無料
販売価格：¥5,000 (税込み)

農家応援 岩手県産黒毛和牛切落とし



1kg (250g × 4パック) 送料無料
販売価格：¥3,500 (税込み)

エーデルワイン「シルバーシリーズ」赤・白 2本セット

9/30まで 720ml 2本セット
販売価格：¥6,000 (税込み)



料理監修/高橋ヒサ子
管理栄養士・いわて糖尿病療養指導士

orders
14

レツトライ クッキング!
Let's try cooking

きゅうりと
鶏照りのスタミナサンド

▼材料(2人分)

- きゅうり…1本
- 鶏むね肉…100g
- 塩こうじ…少々
- トマト…1個
- 紫玉ねぎ…少々
- 合わせ調味料A
(しょうゆ…大さじ2、砂糖…大さじ1、酢…大さじ1、ごま油…小さじ1、摺りごま…小さじ1)

▼作り方

- 1 きゅうりは2等分にしてから、好みの厚さにスライスする。
- 2 鶏むね肉は塩こうじに1時間強浸けてから魚焼きグリルで焼き、薄く切る。
(フライパンで焼く場合は肉が焦げ付かないよう油を敷き、中まで火が通るように酒蒸しにする)。
- 3 トマトは薄切りにし、紫玉ねぎは薄切りにして水にさらす。
- 4 合わせ調味料Aを作る。
- 5 鶏肉ときゅうりを交互にはさみ、その上にAをかける。
- 6 トマトと紫玉ねぎを添える。

盛岡店・仙台店合同

みみのダイニング MINORU DINING × EDEL WEIN

日本百名山 霊峰「早池峰山」

夏のエーデルワインフェア

Summer Edelwine Fair 2020

エーデルワインは、県中央部・県内を南北に縦貫する北上川の東部、花巻市大迫町に位置します。1日の寒暖差が大きく、ブドウ生産に適した土壌に恵まれたこの地で1962年よりワイン醸造を開始しました。今回のフェアでは、大迫町産のぶどうを100%使用したワインを2種類用意しました。みものダイニングの Grill 料理との相性は抜群です。是非、この機会にご賞味ください。

期間 令和2年9月30日まで



**シルバー
ズィーベン**

特徴 黒い果実やバニラ、ココナッツを思わせる甘い香り
辛口 で、渋味と酸味のある凝縮された味わい

フェア期間内特別価格
720ml / 本 **3,900円(税抜)**
グラス / 杯 **780円(税抜)**



**シルバー
シャルドネ 2017**

特徴 桃やハーブを思わせる香りと樽香が感じられ、ほど良い酸味のあるやわらかな口当たり

辛口

フェア期間内特別価格
720ml / 本 **3,900円(税抜)**
グラス / 杯 **780円(税抜)**

シルバーズィーベンと一緒に楽しみたいメニュー



① 県産牛モモ肉のタリアータ 紫波町産ブルーベリーソース **2,580円(税抜)**

② いわて牛五ツ星と 野菜の南部鉄焼き 1~2人前程度 200g~ **3,900円(税抜)** (+100gごとに2,000円アップ最大500gまで)

シルバーシャルドネ2017と一緒に楽しみたいメニュー



① サヴァーニャカウダ **780円(税抜)**

② 三陸産牡蠣フライ (3個) **880円(税抜)**

編集後記

いよいよ夏本番となりました。今年はさんさ踊りが中止となり残念な気持ちはありますが、来年はJA五連でパレードに参加できることを私も楽しみにしています。「みものダイニング」では今年もワインフェアを行っています。とっておきのワインが勢揃いしていますので、お食事は是非「みものダイニング」へ!! (星)

KLARA

タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳に書かれている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



私たち全農グループは、**生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

